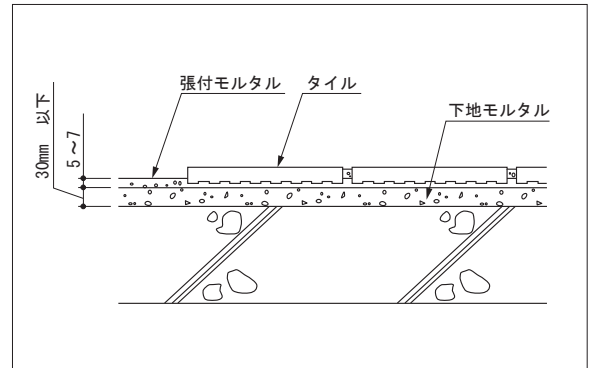


屋外床への施工

① 床圧着張り工法

床面にあらかじめ木ごて押さえで精度の良いモルタル下地を作り、その上に張付けモルタルを塗布して、硬化しないうちに床タイルを張り付ける工法。公共屋外床のような大面積の施工に向く。300mm角以下の小型タイル向けだが、くし目が大きいコテを使用することで大型タイルも対応可。

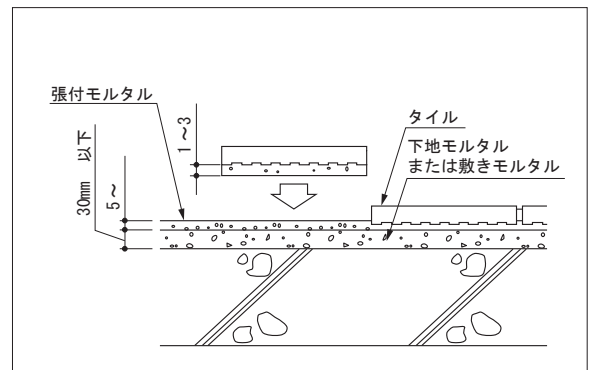
| | |
|---------|------------------|
| タイル形状 | 100mm角以上 |
| 大型タイル対応 | ○ ただし600mm角程度が上限 |
| 張り付け材 | 張り付けモルタル |
| 調合 | C/S=1/1~2 |



② 床改良圧着張り工法

床面にあらかじめ木ごて押さえで精度の良いモルタル下地を作り、その上に張付けモルタルを塗布し且つタイル側にもモルタルを塗布して床タイルを張り付ける工法。不陸の影響を受けやすい大型タイル向きで、タイル裏面へのモルタル充填性が良好で、接着信頼性能が高い。

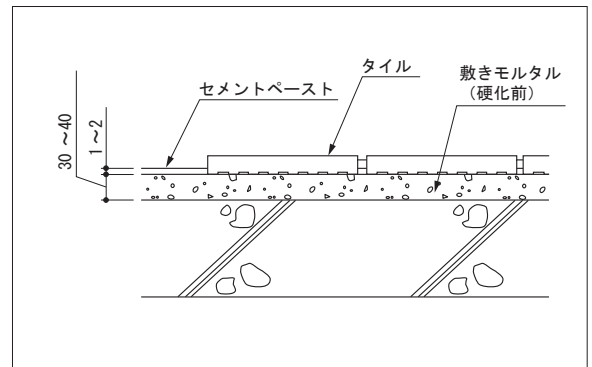
| | |
|---------|------------------|
| タイル形状 | 200mm角以上 |
| 大型タイル対応 | ○ ただし600mm角程度が上限 |
| 張り付け材 | 張り付けモルタル |
| 調合 | C/S=1/1~2 |



③ 床セメントペースト張り工法

コンクリート面に敷きモルタルをむらなく敷き込み木ごてで締め固めて平坦な下地とし、下地が硬化する前にセメントペーストを掛けその上にタイルを置き、ゴムハンマーでたたき押さえながらタイルを張り付ける工法。狭い範囲の施工に適している。下地養生期間が不要のため、短工期の工事に採用。

| | |
|---------|--------------|
| タイル形状 | 200mm~300mm角 |
| 大型タイル対応 | ○ |
| 張り付け材 | セメントペースト |
| 調合 | C/S=1/3~4 |



④ 床ユニット圧着張り工法 (モザイクタイル張り工法)

床面にあらかじめ木ごて押さえで精度の良いモルタル下地を作り、その上に張付けモルタルを塗布して、硬化しないうちにモザイクタイルを張り付ける工法。公共屋外床のような大面積の施工に向く。

| | |
|---------|-------------|
| タイル形状 | モザイクタイル |
| 大型タイル対応 | × |
| 張り付け材 | 張り付けモルタル |
| 調合 | C/S=1/0.5~1 |

